図形と方程式 円の通過領域

問. 放物線 $y=x^2$ 上を動く点 P がある.

Pを中心とし

x軸に接する円

の内部が通過する範囲を図示せよ.

直線の通過領域

が通り得る領域

を求めよ.

問. tがt > 0の範囲を動くとき、

直線 $y = 2tx - t^2$

基本対称式による変換 問. 点 $P(\alpha, \beta)$ が $\alpha^2 + \beta^2 < 1$ を満たして動くとき,

点 $\mathrm{Q}\left(lpha+eta,\ lphaeta
ight)$ の

動く範囲を図示せよ.

線形計画法 Lv.2

問. 実数 x, y が

$$a^2 + a^2$$

 $x^2\!+\!y^2=2,\; x\geqq 0,\; y\geqq 0$

を満たして変わるとき、

z = x + yの最大値,最小値を求めよ.

$$\left\{egin{array}{ll} 2x+y=4, & ext{ のとき}, \ x+4y \leqq 6, \ 2x+3y \leqq 6 \end{array}
ight.$$

z=x+yの最大値を求めよ.

因数分解された不等式の領域®応用 間、次のおのおのの条件を満たす

点 (x, y) の存在範囲を図示せよ. (1) $(3x-y-5)(x^2+y^2-25) \le 0$

$$\begin{array}{c} (1) \left(3x-y-5\right) \left(x^2+y^2-25\right) \leq 0 \\ (2) \left(\left| \, \boldsymbol{x} \, \right| + \left| \, \boldsymbol{y} \, \right| - 1\right) \end{array}$$

 $_{(2)}\left(|\, x\,| + |\, y\,| - 1
ight)$

$$_{\left(2
ight) }\left(\left| \left. x \right| + \left| \left. y \right| - 1
ight)$$

 $imes (x^2+y^2-1) < 0$

2直線の交点の軌跡 『応用 問、t が実数値を取って変化するとき、2 直線

tx - y = t

x + ty - 2t - 1 = 0

の交点の軌跡を求めよ.

直交する点の軌跡

問.放物線 $y=x^2$ の異なる 2 接線

が直交するとき、この

2接線の交点Pの軌跡

を求めよ.

円Cと直線lの

2交点の中点Mの軌跡

軌跡の除去点

変数 t が全ての実数値をとって変化するとき、

次式で定まる点
$$\mathbf{P}\left(x,\;y\right)$$
 の描く軌跡を求めよ. $oldsymbol{t}$

次式で足まる息
$$P(x, y)$$
 の掴く軌跡を求めよ. t

放物線の頂点の軌跡 問. m が実数値を変化するとき、放物線

 $y = x^2 - 2mx + 2m$

の頂点の軌跡

を求めよ.

パラメータ表示された軌跡

問.変数tが全ての実数値をとって変化するとき、

$$\int x=t^2-1,$$

 $y=t^4+4t^2-1$

で定められる点 P(x, y) の描く軌跡を求め、図示せよ.

AP : BP = 2 : 1

<u>を</u>求めよ.

を満たす点Pの軌跡

距離が等しい

点Pの軌跡

を求めよ.

2 交点の中点の軌跡 Lv.1 成用

問.放物線 $y=x^2$ と直線 $y=m\,(x-1)$ は 異なる 2 点 P, Q で交わっている.

(1) 定数 m の値の範囲を求めよ.

(2) *m* の値が変化するとき,線分

PQの中点の軌跡 を求めよ.